

令和3年度 子ども会活動に関するアンケート結果報告書

令和4年(2022年)3月

江戸川区 文化共育部 健全育成課

目次

アンケート調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の概要	1
調査結果	2
1 子ども会の現状.....	2
2 リフレット「子ども会に入ろう！」について.....	9
3 「江戸川区の子ども会」ホームページについて.....	10
4 子ども会についての自由意見	14
5 まとめ	17

アンケート調査の概要

1 調査の目的

区内子ども会の現状およびリーフレット「子ども会に入ろう！」や「江戸川区の子ども会」ホームページに対する意見を把握し、今後の子ども会活性化に資する方策を見出す基礎資料とするため調査を実施した。

2 調査の概要

(1) 調査対象

江戸川区子ども会連合会 加盟子ども会 64

(2) 調査方法

アンケート用紙の配付方法

江戸川区子ども会連合会支部長を通じて配付

または「江戸川区の子ども会」ホームページからダウンロード

アンケート用紙の回収方法

江戸川区子ども会連合会支部長を通じて回収

またはメールにて回収

(3) 調査期間

令和3年11月8日（月）から令和4年1月11日（火）

(4) 回収率

江戸川区子ども会連合会 加盟子ども会 48（回収率：75%）

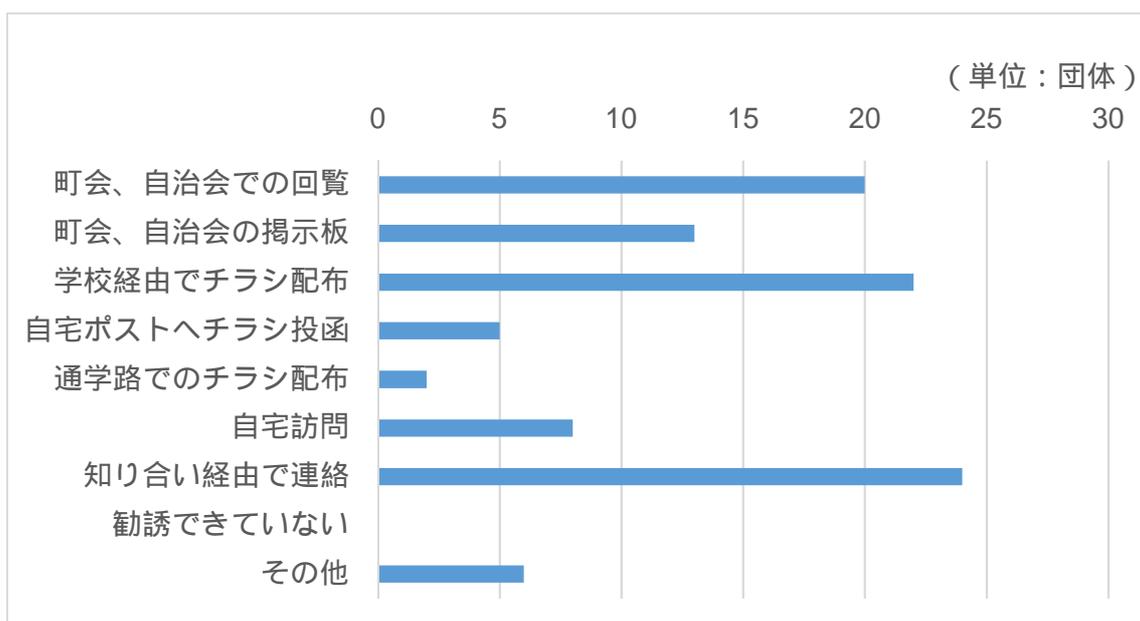
(5) 集計結果についての留意点

自由記入欄は、設問に応じて主な意見や特徴的な意見を掲載

調査結果

1 子ども会の現状

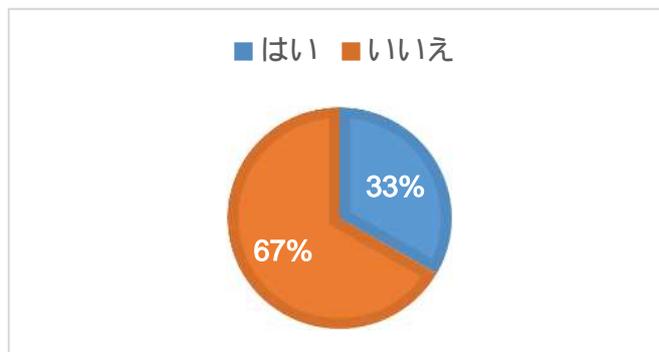
(1) コロナ禍前の新1年生の勧誘方法を教えてください。(複数回答可)



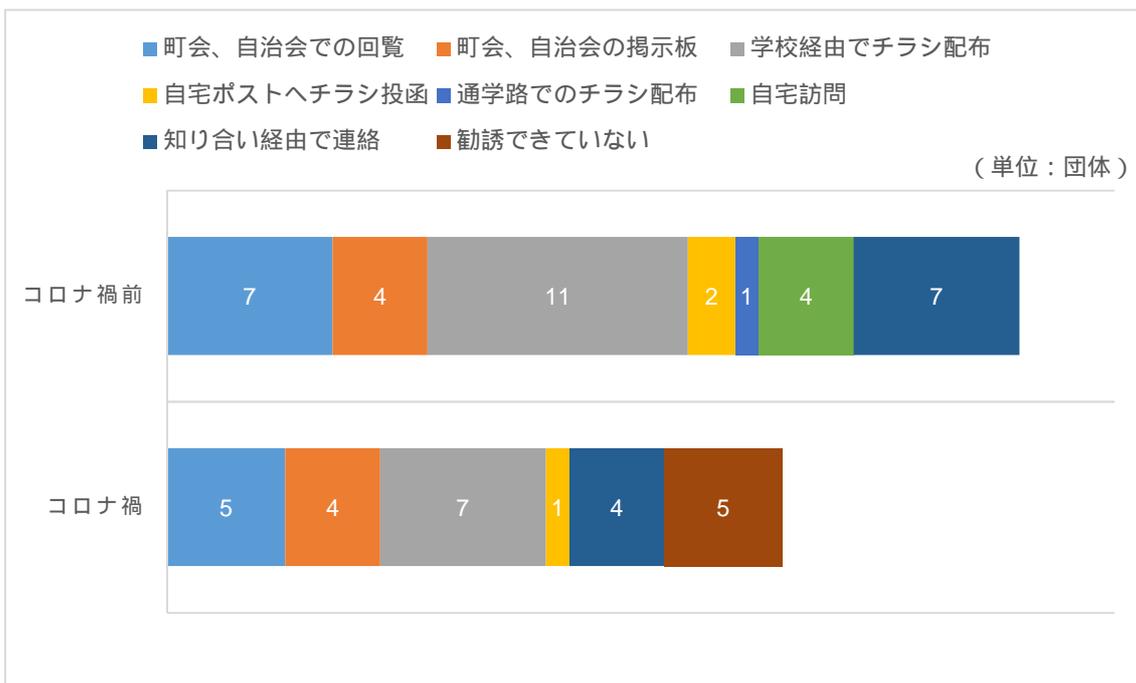
【その他・主な回答】

- ・町会の班長さんに、新しく小学校に入学されるお子さんの確認をお願いしている。その後一軒ずつ訪問し、入会を勧めている。その際、町会からは上履き、子ども会からは名前入り鉛筆を配ることを伝えている。今年度は10人が入ってくれた。
- ・町会からの新1年生入学記念品とチラシを持って訪問。
- ・登校班があればその時に勧誘。町会から新1年生情報をもらっている。
- ・子ども会の班があり、そこで子ども会の班長が新1年生に配付。

(2) コロナ禍の影響で勧誘方法に変更はありましたか。



(3) (2)で「はい」と回答した方へお聞きします。コロナ禍での新1年生の勧誘方法を教えてください。



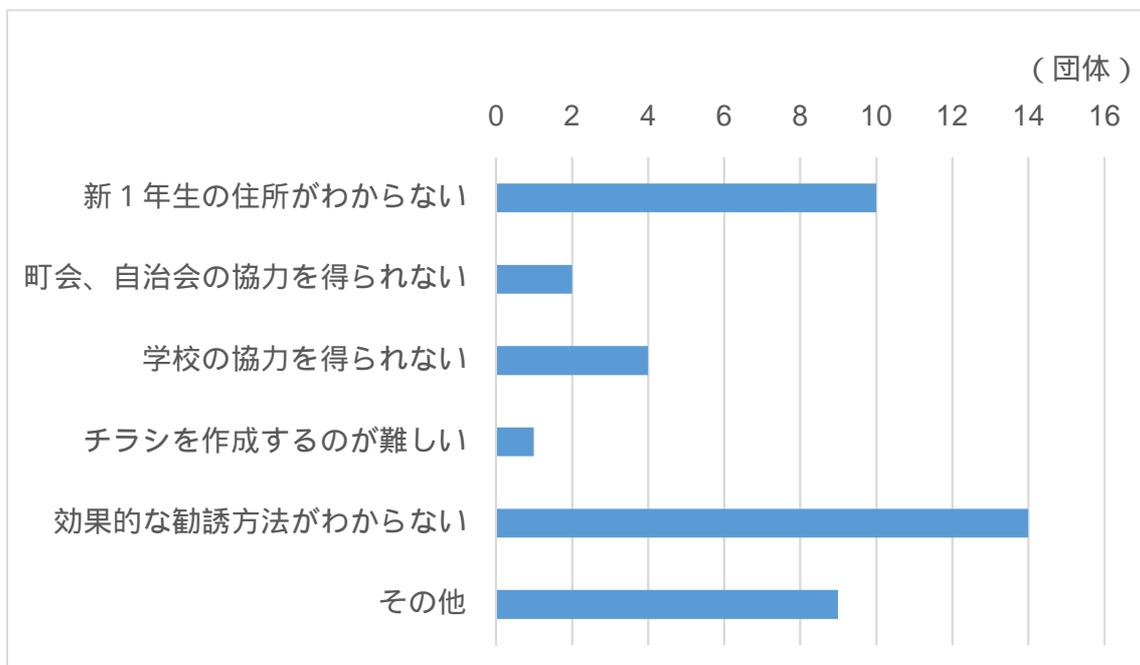
【コメント】

通学路での配布、自宅訪問など対面での勧誘を控えた子ども会が多かった。また、5つの子ども会がコロナ禍では勧誘できていないと回答。

(4) 新1年生の勧誘について、困りごとはありませんか。



(5) (4)で「はい」と回答した方へお聞きします。困りごとを教えてください。(複数回答可)



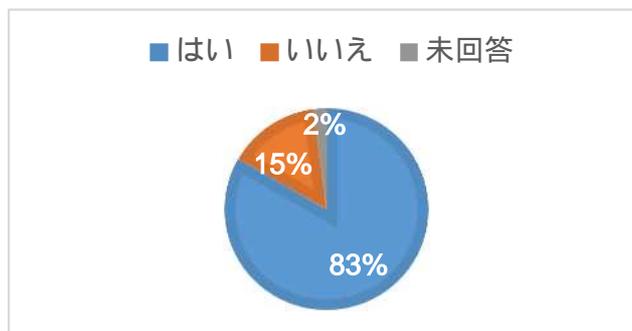
【その他・主な回答】

- ・新1年生が少ない。
- ・子ども会をアピールする場がない。
- ・個人情報の問題でなかなか勧誘がむずかしい。育成者として動く負担も子ども会に入らないことの理由のひとつ。
- ・コロナ禍で行事もできないので、勧誘もできていない。

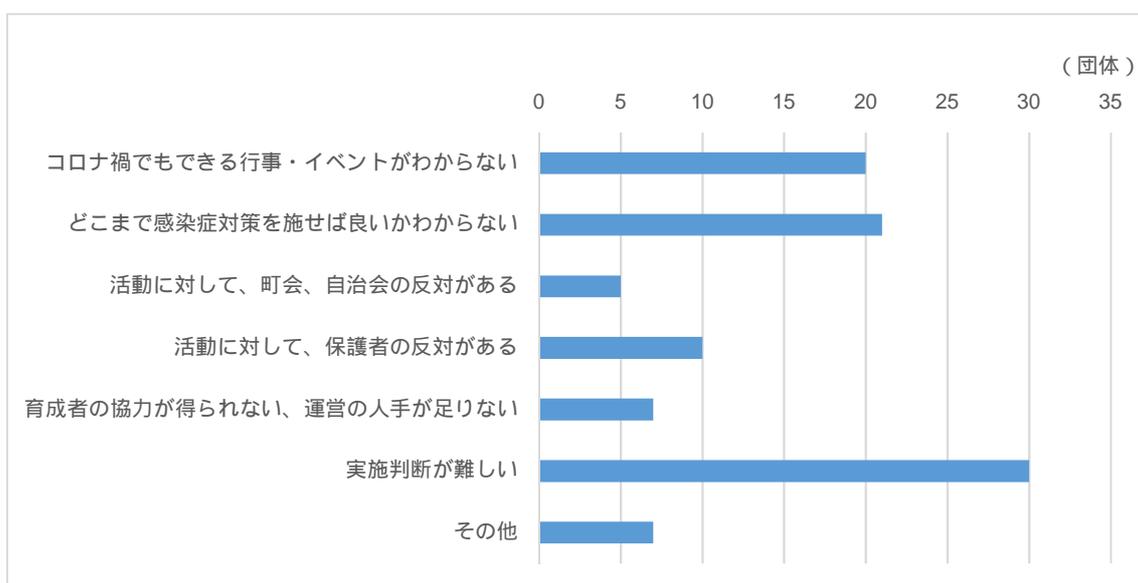
【コメント】

約半数の子ども会が新1年生の勧誘について困りごとがあると回答。「効果的な勧誘方法がわからない」という回答が多かった。

(6) コロナ禍での行事・イベント実施について、困りごとはありますか。



(7) (6)で「はい」と回答した方へお聞きします。困りごとを教えてください。(複数回答可)



【その他・主な回答】

- ・万が一のことを考えると、今まで通りの行事を行うことができない。
- ・保護者の不安感が強いため、大々的に行事のお知らせがしにくい。
- ・役員の間でコロナに対する温度差があり、行事を実施する際に意見の対立が増えている。
- ・初めの頃は選択肢のような困りごとがあったが、今では大丈夫。コロナに対する考え方がそれぞれあるので任意参加にして楽になった。

【コメント】

- ・約8割の子ども会がコロナ禍での行事・イベント実施について困りごとがあると回答。特に「実施判断」、「感染症対策」、「活動内容」について困っているという回答が多かった。

(8) コロナ禍での行事・イベントについて、工夫したことがあれば教えてください。

【主な回答】

三密回避

- ・屋外での行事を企画。
- ・人数を分散して開催。広い場所を借りる（コミュニティ会館のホール等）
ただ、予約は取りづらい。
- ・三密を避けて、部屋の換気を心掛けた。消毒用アルコールティッシュを利用して、使用済み品やテーブル等を清拭した。
- ・三密をさける、マスク着用、体調の悪いときは不参加の3点を厳守。

【コメント】

- ・三密対策、消毒、マスク着用など基本的対策をとってイベントを実施したという回答が多かった。

【健全育成課から】

・「江戸川区の子ども会」ホームページでは、子ども会の活動事例を掲載しています。活動で工夫した点などを共有していきたいと考えておりますので、ご協力のほどお願いいたします。

(9) 令和3年度中、途中退会者はいますか。人数がわかれば人数も教えてください。また、理由がわかれば理由も教えてください。



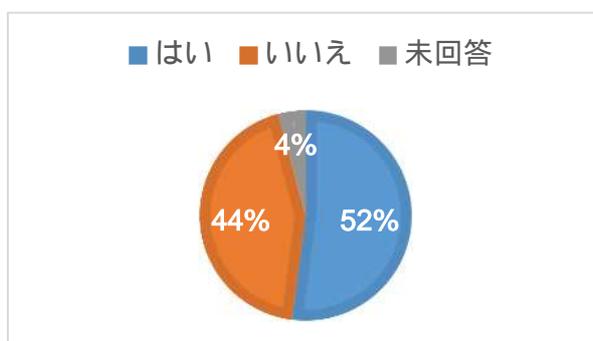
【理由】

- ・転居

【コメント】

転居を理由とする退会のみという回答。
活動がなく退会した方は当アンケートではいなかった。

(10) 行事の企画・運営に子どもは関わっていますか。



(11) (10)で「はい」と回答した方へお聞きします。子どもが行事の企画・運営にどのように関わっているか具体的にお聞かせください。

【主な回答】

当日のお手伝い(回答数：6)

- ・地域の祭りに子ども会からも模擬店出店(射的、くじ引き、輪投げ)する際、子ども達は率先して手伝いをしてくれます。
- ・歓送迎会やクリスマス会でははじめのあいさつと司会を担当。縦割り班になってゲームを作りゲーム大会。ラジオ体操では前に立って見本、お菓子配り。企画というよりは、行事のお手伝いが主。
- ・中学生は、行事のお手伝いをしている。
受付、工作準備、クリスマス会ではサンタなど
- ・夏祭り(準備、手伝い、片付け)楽しみ会(レクリエーション)
- ・会の司会や準備を、なるべく高学年の子供達にやってもらうようにしている。

企画・運営も(回答数：16)

- ・やりたいゲーム等の意見を聞く。
- ・どこかに出掛ける時は子ども達にアンケートをとって行き先を決定している。
- ・お楽しみ会の企画・運営を6年生が主体となって開催。
- ・お楽しみ会を企画し、主に子ども役員でイベントの内容を話し合い、ゲーム内容や商品を企画、買い出しにも参加させ、当日の司会進行の台本作り、挨拶、司会進行役を担ってもらう。
- ・1年に一度、子ども企画のお楽しみ会をやっている。近年はゲーム(屋内)をやっている。
- ・新入生歓迎会、クリスマス会などの時、4～6年生に声掛けして何をするのか決めている。コロナ禍では皆で集まれなかったので子どものリーダーを6年2名、5年2名と決めて、状況に応じて代表で決めごとをした。

- ・クリスマス会では司会からゲーム（フルーツバスケット・リーダー探し・ハンカチ落とし）、ビンゴの景品、クリスマスプレゼントまで子どもに企画・運営してもらっている。子ども会長がリーダーとして。
- ・今年度はクリスマス会のゲームを6年生が中心になって企画・進行する。
- ・クリスマス会の企画、運営に6年生がかかわる。6年生を送る会の企画、運営に5年生がかかわる。
- ・行事の企画の内容を検討し、役割を決めたりする。行事の当日の役割を担当し、会場の設営や後片付けをする。
- ・次回の行事をどうするのか、どんなものを作りたいかの話し合い。

広報（回答数：2）

- ・子どもがポスターを描いて、回覧板に回す、掲示板に貼る。
- ・お知らせポスターを作る

【コメント】

約半数の子ども会が行事の企画・運営に子どもがかかわっていると回答。お楽しみ会やクリスマス会は、高学年の子どもを中心に企画・運営すると回答した子ども会が多かった。

2 リーフレット「子ども会に入ろう！」について

(1) リーフレットに掲載を希望する内容がありましたらお聞かせください。

【主な回答】

保護者に向けて

- ・地域での交流や懇親が子ども及び保護者の育成にいかに重要であるかを説くことは大切であると考えている。さらに、子どもが育つ環境作りのため、周囲の大人達が心豊かな指導者となれるような啓発を保護者に向けて発信してほしい。

写真の掲載

- ・親子で楽しそうにしている写真があると嬉しい。
- ・楽しそうなイベントを写真付きで掲載してもらい、少し参加してみたいと興味を持ってもらえると助かる。

保険加入

- ・活動には保険をかけていることを知らせて欲しい。

マップ

- ・ホームページには表示されているが、江戸川区の地図上におおよその子ども会分布範囲を記して欲しい。

子ども会の特徴

- ・他のコミュニティとの差別化要因を掲載してほしい。

問い合わせ先

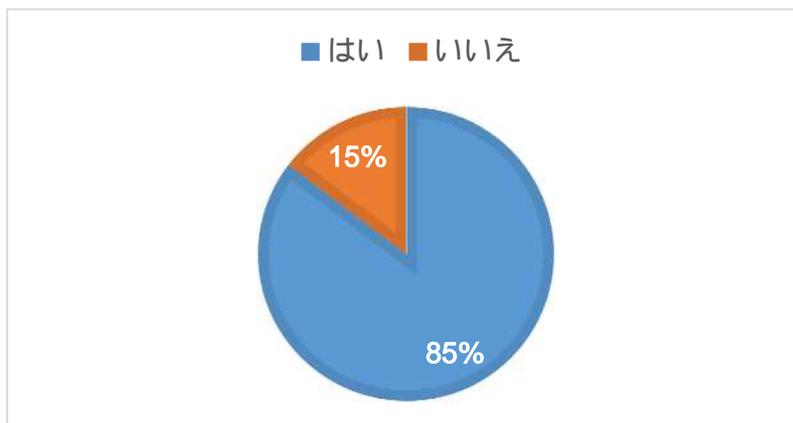
- ・子ども会担当者の連絡先。申込みフォーム等へのリンク。

【コメント】

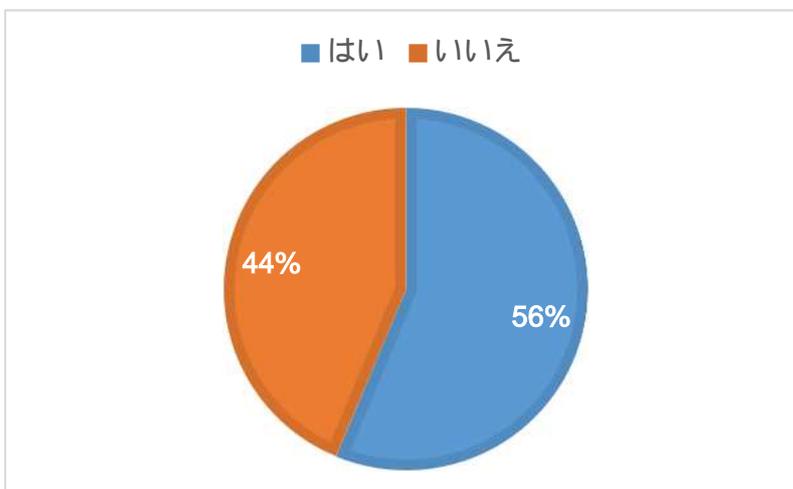
大別すると、「子ども会の魅力を伝えてほしい」、「安心・安全に活動していることを伝えてほしい」、「加入に直結する情報を掲載してほしい」という回答だった。

3 「江戸川区の子ども会」ホームページについて

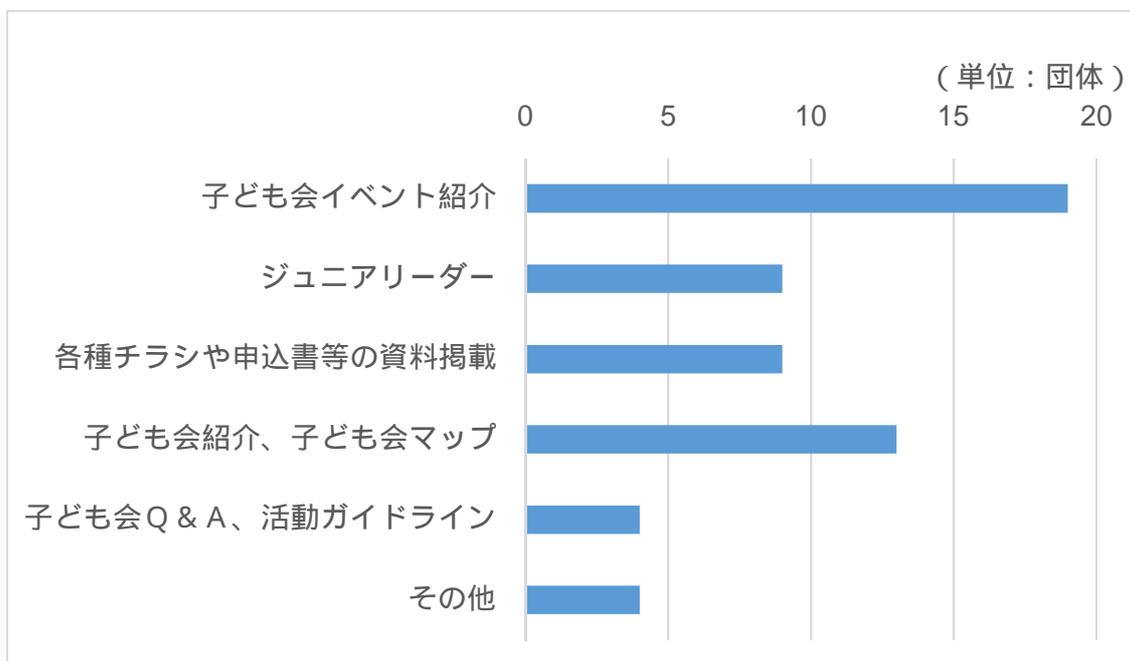
(1) 令和3年度に「江戸川区の子ども会」ホームページを開設しました。
ホームページをご覧になりましたか。



(2) ホームページでの情報発信や資料の掲載等は子ども会活動に役立っていますか。



(3) (2)で「はい」と回答した方にお聞きします。ホームページの中で、どのページが役に立ちましたか？



【その他・主な回答】

- ・他の子ども会の活動内容を知ることができた。
- ・支部イベント記事について、子ども会会員の保護者の方に伝えたところ、次回は参加したいとの声を聞いた。
- ・関係のある記事が掲載された時は「見てください」と子ども会会員にグループLINEでお知らせしている。

【コメント】

「子ども会イベント紹介」が最も役に立っているという回答が最も多かった。

(4) (2)で「いいえ」と回答した方にお聞きします。
理由をお聞かせください。

【主な回答】

知名度が低い

- ・アクセス数が少ないと思われる。
- ・ホームページを見たという人がいない。(子ども会員や地域の人・町会関係)
- ・子ども会のHPの存在を知らない人が多いと思う。
- ・すでに会員になっている方はHPを見てくれていると思うが、まだ未入会の方や子ども会の存在を知らない方に対してはあまり活用できない気がする。
- ・子ども、保護者が見る習慣になっていない。
- ・閲覧数が少なく、効果的な成果が得られていない。
- ・開設が浸透していない。

わかりづらい

- ・なかなか地域がわからないように思う。コロナでいろいろ出来ることも変わり情報が正しく伝わらない。町会に入っている事が基本のため、マンション等の入会が難しく、もっと子ども会の良さを伝えられたらと思う。

情報が足りない

- ・あまり役立つ情報がない。

【コメント】

- ・約半数がホームページは子ども会活動に役立っていないと回答。
- ・知名度が低いという回答が多かった。

(5) ホームページに掲載を希望する内容がありましたらお聞かせください。

【主な回答】

子ども会のイベント情報

- ・コロナ禍において、従来の行事とかえて取り組んでいる行事や事柄があれば、各子ども会の活動について情報が欲しい。
- ・バスハイク、お楽しみ会、ラジオ体操など掲載してもらい、楽しさのPRをさせてもらえると嬉しい。
- ・活動が本格的に再開されたら、各地区順番に活動の様子をブログのように掲載するのはどうか。具体的な活動がわかるのではないかと思う。

問合せフォーム

- ・子ども会直通の入会、質問などのメールフォームなどがあると嬉しい。

ジュニアリーダー

- ・ジュニアリーダーのすすめ。

勧誘

- ・子ども会加入者が増えた事例紹介ページを作成も良いと思う。各子ども会から、増えた事例、減った事例をアンケート調査してみたらどうか。

区内施設等紹介

- ・子ども会で利用できる区内のおすすめ施設の紹介。
- ・出店の原材料を購入するのに便利な店やHP。景品やおもちゃを購入するのに便利な店やHP。

申請書

- ・区子連に提出する各種書類のワードファイル（例えばHP掲載用フォーム）

【健全育成課から】

子ども会のイベント情報は随時募集しておりますので、イベント実施の際はぜひ記事をご寄稿いただき、情報共有やPRにお役立てください。

また、各子ども会の紹介ページにメールアドレスや問合せフォームのリンクを掲載することは可能ですので、掲載をご希望の場合はご連絡いただくと幸いです。

4 「子ども会」について自由なご意見をご記入ください。

【主な回答】

コロナ禍による影響

(新しい形の模索)

- ・withコロナの時代、変化していく時代に合わせていく必要がある。
どのように変化すればよいか模索中。
- ・このコロナ禍でやらなくてもいいことが多々あるなと感じた。
これを機に色々新しいかたちを作っていきたい。
- ・コロナ禍で子ども会の行事が少なくなり残念がる方がいる一方で、「これくらいの行事(子ども会だけの行事)でいいのではないか?」との声も多い。子ども会の会員が少なくなっている中で、過去と同じ行事を進めるには役員の負担が多くなってしまっているため改善をしてもらいたい。

(困りごと)

- ・コロナ禍で役員、班長さんを受けていただいた大抵の方がマスクをしていて顔がわかりづらい。活動は資源回収のみですが例年になくコミュニケーションが取りづらく感じる。(会合「定例会」も中止)
- ・コロナ禍で活動が出来ずに困っている。

役員・育成者に関して

- ・子ども会の活動について保護者の理解をもらうのが厳しい時代になっていることを痛感している。PTA活動の是非が全国ニュースにも取り上げられる中で、完全な地域密着型の子ども会活動に保護者の負担が大きすぎるイメージが強いため。実際に参加してみると負担ばかりではないが、デメリットばかりがイメージ先行してしまっているように感じている。育成者の楽しみも併せてPRできると良いと思う。
- ・子ども会に入るといづれ役員をやらされてしまうということで入らない。入ったとしても高学年になるとやめてしまうなど、理事・副理事・班長のなり手がいない。
- ・子ども達が忙しいので土日の行事に参加する時間のない子が増えている。
- ・連合会の会議が時間的、精神的にとっても負担。
- ・高学年になると役員になります。両親ともに仕事をしている家庭が増え、支部や町会の会議、おまつりなど行事の用意に時間を取られる為、子どもがやりたがっても親にイヤがられる。
- ・子どもが6年生で卒業してしまうと、保護者の方も一緒に役員をおりてしまう。残ってくれる方も多少いるが・・・

- ・色々な行事などに、お父さん・お母さん達の参加をしていただけるような活動をしていければいいのかなぁと考えている。
- ・ジュニアリーダーにしても、ポンポン隊にしても子ども会でのイベントにしても出て来て参加する子ども達はとても楽しく過ごしている。関わる育成者のサポートが必要。どのような勧誘が今良いのか・・・関わる事の大切さ楽しさを伝えられたらよいと心から思う。

相談・支援に関して

- ・年々会員数が減少しているため、勧誘活動に力を入れたいと考えている。小学校への入会案内について相談にのってもらえるのか知りたい。

子ども会会員に関して

- ・休日での活動が主となる子ども会は、スポーツ系のクラブ活動との子どもたちの取り合いのようになっている。
- ・子どもの数が減っているのので、入会数も減る一方。

活動場所

- ・子どもが歩いて行ける範囲に広い活動場所がほしい。(特に屋内。学校は使にくい。)

子ども会運営・子ども会のあり方に関して

- ・子どもたちの経験機会は多様化していること、IT等活用した活動がセキュリティや費用の面で困難なこと、コロナ禍でノウハウの引き継ぎもままならなく残っている役員に過度な負荷がかかる状況であること。そして、子ども会ならではの活動がほばないことから、存続させる意義が伝えられず運営が困難となりつつある。
- ・子ども会をそのまま継続していくのかを考えている。子どもの人数、運営人数が減少している。
- ・子ども会からジュニアリーダー、町会、地域へという流れができればいいです。保護者もリーダーとなり楽しく活動できたらいいなと思う。
- ・学校/すすくとの関係について、すすくのサポートセンター会議に出席しているか、どのような協力体制があるかなど聞いてみたらどうか。小学校によっては、子ども会がすすくのイベントに毎月協力している。
- ・もっとITを使って活動をアピールし、効率化すべきだと思う。
- ・他子ども会との関りは全くないのが残念だが、大人のかかわりは、皆自治会役員で高齢のため活動範囲を広げることは難しい。

子ども会活動の良いところ

- ・学年を越えて交流をもてるので子ども同士仲良い。様々なイベント(活動)があり親子ともに楽しめる。防災の事、美化運動など普段できない体験ができる。地域のネットワークが広がった。
- ・子ども会は、子どもたちのつながりはもちろん、育成者のつながり、コミュニティの形成に大きな力となる。

大人の学びの場でもある

- ・子ども会は、子どもの健全育成が第一の目的かと考えるが、実は地域の育成者、つまりは大人達の学習の場であると実感している。だからこそ、高齢となった方々も未永く関わっているのだと思う。可能な限り継続していきたい。

【コメント】

「コロナ禍による影響」、「役員・育成者」、「子ども会運営・子ども会のあり方」について特に多くの意見をいただいた。

【健全育成課から】

育成活動支援係では子ども会に関する相談全般をお受けしております。ご相談お待ちしております。

(メールアドレス：kukoren0130@gmail.com)

5 まとめ

この度はご多用の中アンケートにご協力いただき誠に感謝申し上げます。

コロナ禍の始まりから約2年、活動の形を大きく変えざるを得ない状況となり、子ども会にとってはこれまでになく難しい2年間だったと思います。

「新1年生を勧誘する上で困っていること」は約半数の子ども会が「ある」と回答しています。また、「コロナ禍で行事を実施する上で困っていること」は約8割の子ども会が「ある」と回答しており、各子ども会の苦しい状況を今一度認識いたしました。

「行事に対する子どもの関わり方」については、半数以上の子ども会がお手伝いにとどまらず、行事の企画・運営に子どもが関わっていると回答しており、主に6年生を中心に高学年が関わっていると回答しています。

子ども会の良さとして、「子どもの自主性を育むこと」、「異年齢交流ができること」が挙げられます。高学年のお兄さん・お姉さんが中心となって行事を企画・運営することは、高学年の子どもたちの自主性を育むことができ、その姿は低学年の子どもにとってロールモデルとなりえます。そうして、異年齢交流を通じて子どもの自主性を育むサイクルが子ども会に根付くと良いと考えています。

行事の企画・運営に子どもが関わっている具体的な事例をホームページで紹介していきたいと考えておりますので、その際はご協力いただけますと幸いです。

また、子ども会に関する情報をより多くの人に伝えるため、令和元年度に「江戸川区の子ども会」ホームページの開設、令和3年度に「子ども会に入ろう！」リーフレットの配布を行いました。

ホームページについては、知名度の低さが浮き彫りとなり、周知の至らなさを痛感しております。今回皆様からいただいた意見をもとに改良に取り組んでまいります。

子ども会についての自由意見では、「コロナ禍による影響」、「子ども会運営・子ども会のあり方に関すること」について特に多くの意見をいただきました。

今回の結果を真摯に受け止め、これからの子ども会活動の活性化に役立ててまいります。

子ども会に関するアンケート結果報告書

江戸川区文化共育部健全育成課

令和4年3月発行

—子ども会に関する相談窓口—

江戸川区文化共育部健全育成課

育成活動支援係 03-5662-0357